



【対象】
幼稚園
保育所
認定こども園

受付期間

2024年 2024年
8月1日(木)～9月2日(月)
15時 送信完了分まで

助成

最優秀園

全ての賞で
助成金がUP!

300万円

全応募園に審査講評と
ソニー製品等を贈呈

実践対象

0歳～5歳児

0歳児から
対象に!

審査の観点も対象年齢に
合わせ一部変更

2024年度 ソニー幼児教育支援プログラム

保育実践 論文募集

貴園の取り組みや子どもたちの生き生きとした姿を
論文にまとめて応募してみませんか

主題「科学する心を育てる」ために、日々の子どもの姿や記録をまとめた論文を
募集しています。応募いただいた全ての園に助成などの支援をしています。

論文テーマ

対象

内容

募集期間

応募方法

賞

発表

審査委員会

「科学する心を育てる」～豊かな感性と創造性の芽生えを育む～

国・公・私立の幼稚園・保育所・認定こども園など全ての乳幼児施設

子どもたちの主体的な遊びや生活を大切に、「豊かな感性」と
「創造性の芽生え」を育むための保育実践とその考察に基づく
今後の方向性を募集します。

2024年8月1日(木)～2024年9月2日(月) 15時 送信完了分まで

ソニー教育財団ウェブサイトの専用応募フォームから送信

【最優秀園】300万円とソニー製品等 【優秀園】50万円とソニー製品等

【奨励園】10万円とソニー製品等 【保育みらい賞】15万円とソニー製品等

2025年1月中旬以降 当財団ウェブサイトにて発表予定

【審査委員長】 安井 正人

慶應義塾大学 教授

【審査委員】 秋田 喜代美

学習院大学 教授

50音順

安梅 勅江

筑波大学 教授

大豆生田 啓友

玉川大学 教授

河合 優子

聖徳大学 教授

島田 啓一郎

ソニーグループ(株) 社友



公益財団法人
ソニー教育財団

募集内容

主題

「科学する心を育てる」～豊かな感性と創造性の芽生えを育む～

「科学する心を育てる」については裏表紙をご覧ください。

内容

子どもたちの主体的な遊びや生活を大切に、「豊かな感性」と「創造性の芽生え」を育むための保育実践とその考察に基づく今後の方向性を募集します。

必須項目

①～④を必ず記述してください。記述が無い場合は減点となります。

① 貴園が「科学する心を育てる」についてどのように捉えているか

主題「科学する心を育てる」についての考え方を明確にし、その考えと園の取り組みのテーマとの繋がりを記述（研究の目的や園の課題、掲載事例の選定理由などもお書きください）

② 具体的な子どもの姿に基づく実践の報告

子どもの言動、保育者の関わりや環境構成などから、遊びの状況や「科学する心」の育みが分かるように記述

③ 実践からの考察

上記の実践を、貴園が考える「科学する心を育てる」の視点から考察し記述

④ 考察に基づく課題と今後の方向性や計画

- ・ 初応募園は、今年度の実践に限らず、数年前の実践や今年度にいたる継続的な実践もご応募いただけます。
- ・ 所属園の保育者・職員が執筆し、所属長の承諾を得た論文に限ります。
- ・ 上位入選候補園については、実践状況の確認のために、審査の過程で個別調査を行います。
- ・ 論文は公開することがあるため、個人情報の取扱い、著作権侵害、捏造や改ざん、社会への影響など倫理面への配慮をお願いします。

審査の観点

- ・ 貴園が考える「科学する心」についての捉えが明確に示され、園独自の「科学する心を育てる」保育の手立てが示されているか
- ・ 保育者の願いや思いが、子どもの主体性・感性・創造性の育ちをもとに考えられているか
- ・ 園の特徴を活かした独創性、提案性のある取り組みか
- ・ 実践の考察が「科学する心を育てる」や園独自のテーマに関連付いているか
- ・ 考察にもとづく今後の保育の方向性（計画）を具体的に示しているか
- ・ 子どもの育ちや発達の一貫性の流れの中で、保護者・地域との連携を活かした保育の工夫により、子どもたちの豊かな体験や持続可能な社会への取り組みにつなげているか

連続応募の場合

前年度論文の課題や計画に対する取り組みや、内容の深まりも評価の対象とします。

助成内容

／ 審査講評とソニー製品等を全応募園へ贈呈 ／

🏠 助成金額がアップしました（使途に条件はありません）

最優秀園

教育助成金
300万円
ソニー製品等^{*1}

優秀園[※]

教育助成金
50万円
ソニー製品等^{*1}

奨励園

教育助成金
10万円
ソニー製品等^{*2}

チャレンジ賞

ソニー製品等^{*3}

保育みらい賞

教育助成金
15万円
ソニー製品等^{*2}

※特にユニークな内容の論文には、審査委員特別賞を授与することがあります

^{*1}1…4K液晶テレビ、ビデオカメラ、ワイヤレススピーカー等から1つ。 ^{*2}…ワイヤレススピーカー ^{*3}…ICレコーダー、ワイヤレスポータブルスピーカー等から1つ。
（ソニー製品等は2023年度実績です。2024年度は変更になる場合があります。）

👑 新設

奨励園の中から
個性的な論文に
贈られる賞です

審査

審査委員会

審査委員長

審査委員

50音順

安井 正人

秋田 喜代美

大豆生田 啓友

島田 啓一郎

慶應義塾大学 教授

学習院大学 教授

玉川大学 教授

ソニーグループ(株) 社友

安梅 勅江

河合 優子

筑波大学 教授

聖徳大学 教授

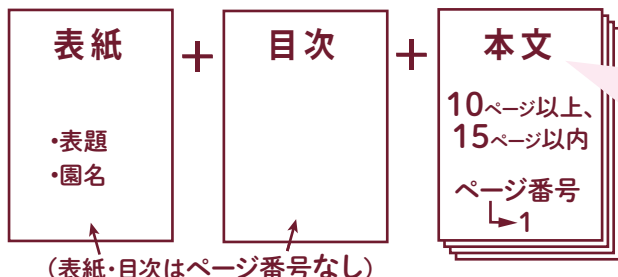
募集要領

- 受付期間** | 2024年8月1日(木)～2024年9月2日(月) 15時 送信完了分まで
- 応募資格** | 国・公・私立の幼稚園・保育所・認定こども園など全ての乳幼児施設
- ・0歳～5歳児の実践が対象
 - ・年間を通じて週5日以上保育をしていること
 - ・応募は1園および1執筆者から1件のみ(2023年度の最優秀園は、今年度はご応募いただけません)
- 応募方法** | 当財団ウェブサイトのトップページより論文応募サイトへユーザー登録のうえログインし、応募フォームより論文(PDF)をお送りください。

作成規定

A4

A4判、本文のみページ番号を付記



「本文」について

- 【ページ数】 10ページ以上、15ページ以内
- 【文字サイズ】 [本文] 10.5ポイント以上 [図表] 8ポイント以上
- 【ページ番号】 本文のみページ番号付記
- 【実践事例】 実践時期(年・月)と対象年齢を明記
- 【参考・引用文献】 本文中に明記
- 【研究代表者と全執筆者名】 最終ページに明記

作成にあたって

- ・過去の応募論文からの転載(文章・写真等)は、減点あるいは審査対象外とします。これらの転載が必要な場合は、本文中に論文応募時の年度を記載してください。
- ・すでに他で発表している論文と概ね同じ記述の論文は、審査対象外とします。
- ・動画データや論文以外の参考データは受け付けていません。

入選発表

2025年1月中旬以降 ソニー教育財団ウェブサイトにて発表予定。

成果発表

最優秀園と優秀園には、受賞の翌年度に以下の成果発表にご協力いただきます。

最優秀園および
審査委員特別賞

- ・論文の全文公開(写真を含む)
- ・2025年度に「実践発表会」を開催(必須)

優秀園

- ・論文の全文公開(写真を含む)

保育みらい賞

- ・論文の全文あるいは部分的な公開(写真を含む)

- ・優秀園、保育みらい賞受賞園にも発表会等や事例紹介などの相談をさせていただくことがあります。
- ・発表会の開催園には、当財団より助成金や開催支援を行います。
- ・入選園には、論文データなどの情報の提供にご協力いただきます。優れた実践をウェブサイトなどで広く紹介します。

ご応募いただく論文および関連情報について、以下の点をあらかじめご理解・ご了承の上、ご応募ください。

論文、園名、所在地、研究内容などの関連情報は、当財団が、成果の還元、普及や、広報活動のために使用、公開させていただきます。論文を本プログラム以外で使用、公開、出版、掲載等を希望される場合には、事前に当財団にご連絡の上、許可を得ていただきます。応募情報(論文含む)は、当財団が、本プログラムに関する審査結果の通知、各種行事の案内、その他の連絡・確認のために使用させていただきます。ご応募いただく論文は、関連するすべての権利(本文および使用された写真等にかかる著作権、ならびに上記の当財団による使用等を許諾する権利を含むがこれに限らない)を、応募者が保有しているものに限りします。

応募方法

締切は2024年9月2日(月)15時送信完了分まで

応募の流れ

- 1 論文応募サイトにユーザー登録
(基本情報を登録)
- 2 応募フォームに
情報を入力
- 3 論文(PDF)を送信
(送信後の変更不可)

論文をPDFファイルにして、応募フォームよりお送りください。
応募完了後、送信した情報の変更はできません(論文の差し替え含む)。
内容に不備がある場合は受理できません。また、論文は返却しません。

応募フォームは
2024年8月1日公開予定

応募フォームは
一時保存が可能!

まずは
ユーザー登録!

論文に応募するには
ユーザー登録が
必要です

論文の送信完了は
メールで
お知らせします

事務局との連絡は
論文応募サイトの
れんらく帳で!

応募フォームは
入力項目が多数あります
時間に余裕をもって
ご応募ください

科学する心を育てる ～豊かな感性と創造性の芽生えを育む～

主旨

子どもたちが自ら人や自然、もの、出来事と様々にかかわる暮らしの中で、豊かな感性が育まれ、主体的に遊ぶ楽しさ、学ぶ楽しさを味わう体験を通して創造性の芽生えが育まれる保育を実践する。

科学する心

- すごい!ふしぎ!と身の回りの出来事に驚き、感動し、想像する心
- 自然に親しみ、自然の不思議さや美しさに驚き、感動する心
- 動植物に親しみ、様々な命の大切さに気づき、命と共生し、人や自然を大切にする心
- 暮らしの中で人、もの、出来事と意欲的にかかわり、ものを大切にする心、感謝する心や思いやりの心
- 遊び、学び、共に生きる喜びを味わう心
- 好奇心や考える心、その心の動きから生まれる創造性や分かった時の喜びを味わう心
- 自分の思いや考えを表現し、考え・つくり出していく楽しさの体験や、やり遂げる心

みなさんは、子どもたちの「科学する心」をどのように捉え、どのように育てていますか？

2023年度 最優秀園

学校法人 中沢学園

みなみ若葉こども園（福島県）

国立大学法人 福井大学教育学部

附属幼稚園（福井県）



みなみ若葉こども園



福井大学教育学部附属幼稚園

優秀園 審査委員特別賞（学）岡崎学園 荒尾第一幼稚園（熊本県）

優秀園（福）カメラア あじさい保育園（千葉県）／ 名古屋市立楠西幼稚園（愛知県）／ 京都市立深草幼稚園（京都府）／

（福）照治福祉会 阿武山たつの子認定こども園（大阪府）／ 総社市立山手幼稚園（岡山県）／ 丸亀市立城坤幼稚園（香川県）

全ての入選園は、当財団ウェブサイトに掲載しています。

ソニー教育財団について— 園・学校の先生を応援しています —

ソニー創業者 井深大は、次世代を担う子どもたちの科学教育の充実のため、1959年に学校への助成活動を開始しました。その後、井深の関心は乳幼児期の教育と人の心を育てることの大切さへと広がりました。井深の志を受け継ぐ事業を継続的に発展させるため「ソニー教育財団」となり、60年以上続く論文事業の他、優れた教育・保育実践の公開や発信、未来志向の教員・保育者向け研修会、子どもに科学の原理を伝える「ものづくり教室」など、教育現場と未来を生きる子どもたちを支援するさまざまな活動を行っています。



ソニー教育助成[論文]



幼稚園・保育所・認定こども園、小・中学校、および小・中学校の教員から論文を募集し、教育助成金とソニー製品等を贈呈しています。論文には【保育実践論文】、【教育実践論文】、【未来へつなぐ教育計画】の3種類あります。入選論文の優れた実践を、研究発表や公開授業・保育の開催、ウェブサイトや冊子での事例紹介を通じ、広くみなさまに発信しています。

「科学する心」ネットワーク

保育者・教員および保育者や教員を目指す学生のための個人会員ネットワークで、「科学する心」で乳幼児期の子どものワクワク・ドキドキを見つめながら、さまざまな地域の仲間と保育の実践や悩みを共有し合い、学び合っています。研修会のお知らせや他園の実践が届くメールマガジンや、公開保育への交通費助成などの特典もあり。「明日の保育」をともに考える仲間になりませんか？

